






# 火の用心通信 (2014年10月) No.35

横浜市金沢消防署

## 被害を減らすために、何が出来ますか？

自分の住んでいる街で地震が起きると、どのような被害が出るのか知っておきましょう！

### 震度7の地震が発生すると、金沢区では・・・

<ul style="list-style-type: none"> <li>●強い揺れによる建物全半壊棟数</li> </ul> <p><b>8,791棟</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●火災による建物焼失棟数</li> </ul> <p><b>2,738棟</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●液状化による建物全半壊棟数</li> </ul> <p><b>1,693棟</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●急傾斜地崩壊による建物全半壊棟数</li> </ul> <p><b>154棟</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●津波による建物全半壊棟数</li> </ul> <p><b>6,953棟</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●建物倒壊による死者数</li> </ul> <p><b>117人</b></p> 	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●火災による死者数</li> </ul> <p><b>43人</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●避難者数</li> </ul> <p><b>44,565人</b></p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●帰宅困難者数</li> </ul> <p><b>37,078人</b></p>  <p>(元禄型地震で想定、津波は慶長型地震で想定)</p>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●津波による死者数</li> </ul> <p><b>22人</b></p>

地震が起きたときに、少しでも被害を軽減させるためには、日頃からの備えが重要です。事前に対策しておくことで、防げるものがたくさんあります！合言葉は「できることから今すぐに」です！

### こんなことを考えてみましょう！

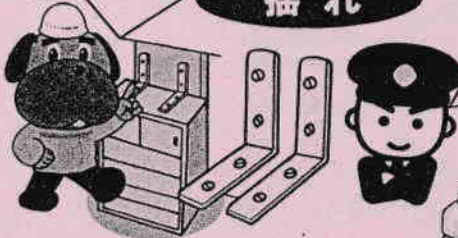
- 津波** >>> 津波が起きたら、どうしよう？
- 揺れ** >>> 自分の家は地震に強いかな？
- 帰宅困難者** >>> 外出、勤務中に地震が起きたら？
- 避難** >>> 地震後に備えた備蓄があるかな？
- 火災** >>> 火災が起きたらどうしよう？

ライフラインの寸断 倒壊 交通機関の運休 火災など被害は多い 備でないためにはどうすれば？

### こんな対策が出来ます！

家具の**転倒防止**は減災行動の基本です。固定することはもちろん、配置についても考えてみましょう！

#### 揺れ



大きな地震が起きると、交通機関は運休します。冷静な行動が取れるよう、**職場に泊まれる準備**をするなど備えをしておきましょう。

#### 帰宅困難者



#### 津波

避難する時は、**海拔5m以上の高台、鉄筋コンクリート等の地震による被害の少ない3階以上の建物**を目安にしましょう。



#### 避難

家族構成を考えて**最低3日分**は必要な**備蓄**をしておきましょう。また、すぐに取り出せる所に**非常持出品**を準備しておきましょう。



**住宅用火災警報器**等を設置し、**早期発見、消火器**をすぐ分かる**場所**へ設置し、**早期消火**できる体制を整えましょう。

#### 火災



## One Point アドバイス!

災害発生直後は、食料や日用品の購入が難しくなります。備蓄品を準備し、いざというときにはすぐ持ち出せるようにしておきましょう。また、定期的に点検しましょう。



### 目安は3日分です!

#### 食料

簡単に食べられるインスタント食品や缶詰、レトルト食品などの保存食を準備する。

#### 水

1人1日3リットルの飲料水が必要といわれています。家族の人数に合わせて、ペットボトル等で準備する。また、消火用水、トイレ用水等のために風呂の残り湯もためておく。

#### トイレ

断水時でもトイレが使えるよう、トイレパック(凝固剤と袋がセットになった携帯トイレ)を用意する。

#### 各個人で必要になるもの

例:入れ歯、メガネ・コンタクト、常備薬、生理用品  
アレルギー対応の食料品等

## 風水害! 浸水・洪水などによる避難のポイント!



近年、都市型の風水害として、突発的で局地的な「集中豪雨」や地下街や地下施設等への浸水などの被害が相次いで発生しています。また、冠水した高架下の道路での事故や住宅の浸水被害が発生しています。

浸水・洪水などで自分自身が危険を感じたとき、避難指示が出たときは、すぐ避難するようにしましょう。

### 洪水時の避難のチェックポイント!

歩ける深さは男性で約70cm、女性で約50cmが限界といわれています。腰まで水深があるようなら無理せず、高所で救援を待ちましょう。



裸足や長靴は厳禁です。ひもで締められる運動靴を履きましょう。

濁水で路面の様子が分からなくなることがあります。側溝や用水路に落ちないように、長い棒を杖代わりにして、安全を確認しながら歩きましょう。



家族全員で隣近所の方と協力して避難しましょう。

状況に応じて無理に避難所へ移動せず、近隣建物の2階以上など、浸水していない高いところへの避難も考えましょう。



## お知らせ

### 防災講演会を行います!

講師 関東学院大学 学長 規矩 大義 氏

日時 平成26年 11月7日(金) 14時00分~15時30分

会場 金沢公会堂(金沢区役所隣) 横浜市金沢区泥亀2-9-1

参加費 無料(事前申込不要、直接会場にお越しください)

詳細は11月号で!

金沢消防署のホームページで「かわら版」「火の用心通信」を見ることができます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/18syosyo/kanazawa/kanazawa-inf.html>

